

関西広域産業共創プラットフォーム News Letter

2026（令和8）年
7月末発行

● 6月から新たに加わった3人のCDをご紹介します！



(じん てつろう)
神 哲郎

専門：材料化学、
無機材料

（国研）産業技術総合研究所において、企業連携を基に多孔質材料や触媒等の無機材料を開発してきました。

現在は、キャリアエキスパートとして産学官連携推進業務に従事しています。



(しらかわ のぶひこ)
白川 信彦

専門：金属プレス加工、
塑性加工及び
その周辺技術

公設試に入所以来、管理部門に異動するまでの約25年間、金属薄板のプレス成形技術を中心に、中小企業の技術支援業務に従事してきました。

現在は、東大阪にある産業支援機関にて技術相談対応や産学連携などを支援する技術アドバイザーとしても活動しています。



(ふくい わたる)
福井 航

専門：ロボティクス、
筋骨格シミュレーション

メーカーにて二輪車の電装設計を担当した後、退職して博士（工学）を取得しました。高専の機械工学科にて講師を務め、平成25年より公設試に勤務しています。研究業務以外にも所内ネットワークの構築・管理や展示会ブースや刊行物のデザインなども行っています。

● 技術課題 個別相談会

池田泉州銀行×関西広域産業共創プラットフォームを開催しました！

昨年度も好評だった、「技術課題 個別相談会 池田泉州銀行×関西広域産業共創プラットフォーム」を7月22日（水）に開催しました。当日は、業種も様々な3社の企業にご参加いただき、PFの伊藤統括ディレクター、連携コーディネーター4名がご相談に対応しました。

具体的には、製造技術に関する課題や、素材の強度分析、製造副産物の用途探索など多岐にわたるご相談に対して、アドバイスや支援策の提案を行いました。

頂いたご相談の解決に向けて、今後ともフォローしてまいります。



● （地独）大阪産業技術研究所 和泉センターで IAQ技術開発センターOPEN記念イベントを開催します！

人は1日18kgの空気を吸い込んでいる。そんな空気の『質』が見える施設の見学会

地方独立行政法人
大阪産業技術研究所
ORIST

8/21 FRI 13:30~17:00

**IAQ 技術開発センター
OPEN 記念イベント**

可視化する
見えない空気

参加無料
定員100名

IAQ（Indoor Air Quality）は、室内空気の清浄度やにおいなど、空気の「質」を表します。健康で快適な室内環境への関心が高まる今、30m³の空気質評価用大型チャンバーをはじめ、各種分析・評価設備を集約した「IAQ技術開発センター」を開設しました。

当日は、第一線で活躍する著名な先生のご講演に加え、IAQセンターのすべての機器を一挙公開！ぜひご参加ください。

【お問い合わせ】

TEL:0725-51-2511 / MAIL: keiei@orist.jp



お申込みはこちらのURL <https://orist.jp/izumi/events/seminar/155576/155590/2026082101.html> またはQRコードからどうぞ！

～事務局便り～

梅雨が明けるやいなや、記録的猛暑が連日続いておりますが皆様いかがお過ごしでしょうか。この猛暑の中、28日夕、震度7の大地震が熊本にて発生しました（令和8年熊本地震）。人的・インフラ被害が甚大であるとのこと。被災者の方々に心からお見舞い申し上げます。

各種報道に寄りますと、国はもとより大阪府をはじめ全国の自治体からの救援活動が迅速に実施されているようです。広域連合というキーワードも耳にしました。とても心強く、日本社会全体の総合力が大いに発揮されることを期待したいと思います。

多くの災害は局所的に発生します。しかし、その修復・回復には国全体、すなわち広域的連携が必要であることをあらためて認識しました。一つ一つの企業ニーズは局所的ですが、それを関西広域の技術力で解決する当PF活動はまさにその実例です。

技術相談をはじめとする企業支援活動は順調に推移しています。内容的にも新規事業開拓につながる案件が増加しています。「開発現場力」と「集団脳」の二つをエンジンとした総合力を存分に活用して、「小さな相談、大きなチャンス」をモットーに事務局一同さらに頑張っております。

京都府中小企業技術センター 基盤技術課 材料評価係
Tel : 075-315-8633 / Mail : kiban@kptc.jp